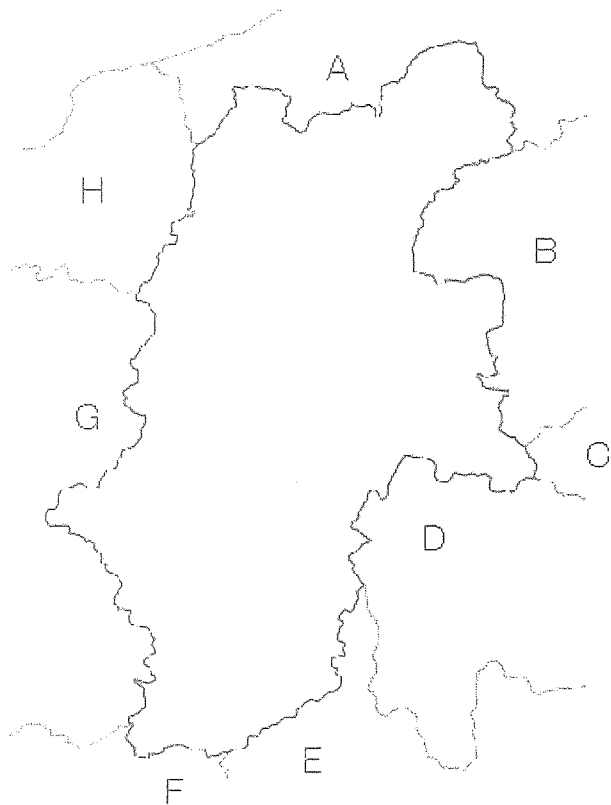


2013年度 第1回入学試験問題(社会) 晃華学園中学校

※答えはすべて解答用紙に記入すること。

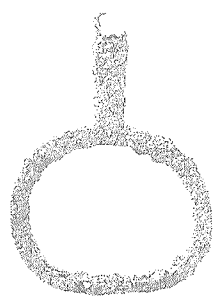
1

ある県の白地図と、この県の歴史年表Ⅰ・Ⅱをみて、後の各問いに答えなさい。A～Hはその県の周囲の県を表しています。

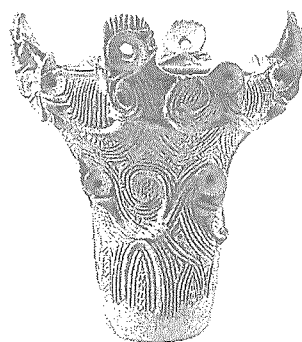


歴史年表Ⅰ

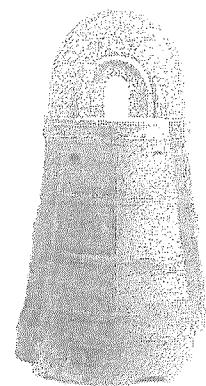
年代	事がらやようす
3万年前～ 2万年前ごろ	県北部の(1)周辺で、人びとは(2) のような道具を使って生活していた。
6000年前ごろ	Dとの県境にある山の山ろくなどでムラが発達 した。
2000年前～ 1800年前ごろ	他の地域とさかんに交流し、(3)が伝わっ た。
3世紀～4世紀	①古墳がつくられた。



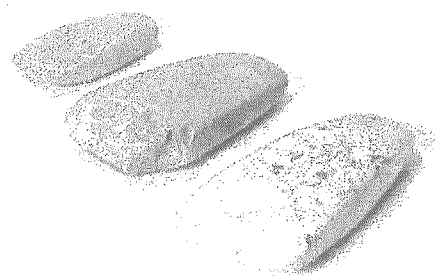
(ア)



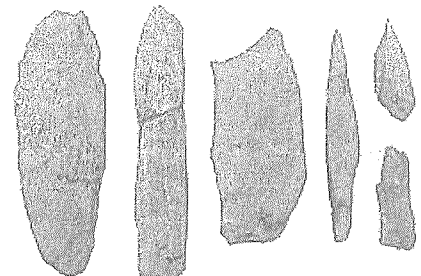
(イ)



(ウ)



(エ)



(オ)

問1 年表Ⅰ中の(1)に入る湖を答えなさい。

問2 年表Ⅰ中の(2)・(3)に入るものを上の写真から選び、記号で答えなさい。

問3 年表Ⅰ中の下線①の上には、右の写真のような焼き物が並べられていました。これを何というか、次から1つ選び、記号で答えなさい。

(ア) 須恵器 (イ) 土師器 (ウ) 埴輪 (エ) 高杯 (オ) かめ棺

問4 年表Ⅰ中の下線①は、このころ大和地方で作られ始めたものと共通する形をしていました。上から見た形を、解答欄に、簡単な図で表しなさい。



歴史年表Ⅱ

年代	事がらやようす
691	このころ、②国名が「科野国」とされた。
704	国の印をつくり、「科野」は「信濃」と表記された。
1180	(4) が平氏を倒すための兵を挙げた。
1184	(4) が戦死し、周辺の国ぐにとともに (5) の支配下に入った。
1203	北条時政が③守護となった。
1271	④一遍が善光寺を訪れた。
1400	⑤地元の武士たちが一揆をおこし、守護と戦って破った。
1553 ～64	(6) を中心に支配する上杉謙信と (7) を中心に支配する武田信玄が、県北部の支配を争い、数回にわたり戦った。
1602	五街道のうち、Gから入り、Bへ抜ける (8) が整備された。
1783	⑥Bとの境に位置する浅間山が噴火した。
1873	⑦学制に基づいて開智学校が開校された。
1924	県の⑧水平社が創立された。
⑨1937 ～45	3 万人以上の県民が国の政策で外国に移住した。

問 5 年表Ⅱ中の下線②は、当時の都のあとから出土した木簡からわかります。当時都はどこにありましたか。地名を漢字 2 字で答えなさい。

問 6 年表Ⅱ中の (4) (5) の組み合わせとして正しいものを次から 1 つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) (4) 源頼朝 (5) 源義経
(イ) (4) 源義仲 (5) 源頼朝
(ウ) (4) 源義経 (5) 源頼朝
(エ) (4) 源義仲 (5) 源義経

問 7 年表Ⅱ中の下線③の説明として正しいものを次から 1 つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 国内の御家人を統率した。
(イ) 天皇によって国ごとに任命された。
(ウ) 中央の貴族が地方に赴任して勤めた。
(エ) 戸籍にもとづいて軍団を組織した。

問 8 年表Ⅱ中の下線④の説明として正しいものを次から 1 つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 踊り念仏を広めた。
(イ) 大仏建立のため寄付を募って歩いた。
(ウ) 法華經の題目を唱えれば救われるとした。
(エ) 各地に手紙を書き、浄土真宗を広めた。

問 9 年表Ⅱ中の下線⑤の 85 年後、やはり武士たちが一揆をおこし、守護の軍を追い出して 8 年間自治を行った国を答えなさい。

問 10 年表Ⅱ中の (6) と (7) をそれぞれ、前ページの白地図中の A～H より選び、記号で答えなさい。

問 11 年表Ⅱ中の (8) に入る街道を答えなさい。

問 12 年表Ⅱ中の下線⑥のころのようすとして正しいものを次から 1 つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 江戸の火消しや小石川養生所が整備された。
(イ) 越後屋三井が「現銀掛け値なし」の商法を始めた。
(ウ) 洪水や冷害によって、ききんが深刻になっていた。
(エ) 生類憐れみの令が出された。

問 13 年表Ⅱ中の下線⑦についての説明として誤っているものを次から 1 つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 6 才になると入学することにした。
(イ) 士族も平民も同じように学ぶことにした。
(ウ) 男も女も同じように学ぶことにした。
(エ) 施設建設や教科書の費用は国が負担することにした。

問 14 年表Ⅱ中の下線⑧は、現在でいう基本的人権の 1 つが奪われている人びとの状態を改善しようとする団体でした。現在、日本国憲法は、その基本的人権についてどのように定めていますか。下の文の (あ)・(い) に入る言葉を答えなさい。

すべて国民は、(あ) に平等であって、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において (い) されない。

問 15 年表Ⅱ中の下線⑨より前におこったことを次から 3 つ選び、時期が早い順に記号で答えなさい。

- (ア) 日本の国際連盟脱退 (イ) アメリカから日本への石油輸出禁止 (ウ) 柳条湖事件 (エ) リットン調査団の派遣

次の文章を読んで、後の各問いに答えなさい。

日本列島は A 造山帯の一部にあり、多くの山が分布する。山のうち、おおむね過去 1 万年以内に噴火した火山および現在活発な噴気活動のある火山は、B とよばれる。その分布の数について都道府県別に見ると、北海道が最も多く、次いで①東京都、②鹿児島県となる。

火山は人々の活動にも影響を及ぼし、時には人命が奪われることもある。1991 年に C 県の雲仙普賢岳で発生した D 流や土石流は多くの死者・行方不明者を出す大惨事となった。世界的に貴重な地形として、雲仙普賢岳のある島原半島は、世界ジオパークに認定されている。近年、国や自治体は火山噴火による被害を防ぐために E とよばれる地図の整備・公開を進めている。

一方で、火山は人々の生活にも多くの恩恵をもたらすことを忘れてはならない。火山の周辺は景色も良く、F が湧き出て観光地となり、③国立公園や国定公園に指定されているところも多い。また、④火山の熱を利用した発電も恩恵の一つで、これからの日本で期待される貴重なエネルギーである。

火山活動でできた地形は日本各地に見られる。爆発によって火山の頂上部に出来たくぼ地をカルデラとよび、G 山が世界最大のカルデラである。また、くぼ地に水が溜まって出来た湖をカルデラ湖といい、H 県の田沢湖に代表されるように水深が深い湖が多い。

問 1 A ～ H に入る語句を答えなさい。

問 2 下線①について、東京都に火山が多いと聞くと、意外に思う人が多いかもしれません。なぜ、東京都には火山が多いのか、説明しなさい。

問 3 下線②について、次の各設問に答えなさい。

(1) 鹿児島県に見られる火山灰土の名前を答えなさい。

(2) 鹿児島県にある屋久島が世界遺産に登録されている理由として、樹齢数千年の縄文杉（屋久杉）が見られること以外にも植生に特色があることがあげられます。この植生の特色について、下の数値を参考にして、説明しなさい。

位置	北緯 30 度 21 分 31 秒、東経 130 度 31 分 43 秒
面積	504.88 km ²
最高標高	1936 m

問 4 下線③について、関東地方にない国立公園を次から 1 つ選び、記号で答えなさい。

(ア) 南アルプス (イ) 日光 (ウ) 尾瀬 (エ) 上信越高原 (オ) 秩父多摩甲斐

問 5 下線④について、火山の熱を利用した発電は「地熱発電」とよばれ、再生可能エネルギーの 1 つです。再生可能エネルギーとして誤っているものを次から 3 つ選び、記号で答えなさい。

(ア) 空気熱 (イ) 風力 (ウ) 石油 (エ) バイオマス (オ) ウラン

(カ) 太陽光 (キ) 水力 (ク) 天然ガス

問 6 高い山の上位 10 位までは、4 つの都道府県に集中しています。この 4 つの都道府県の組み合わせとして正しいものを次から 1 つ選び、記号で答えなさい。

(ア) 静岡県、山梨県、群馬県、栃木県

(イ) 神奈川県、北海道、長野県、富山県

(ウ) 静岡県、山梨県、長野県、岐阜県

(エ) 静岡県、北海道、山形県、長野県

(オ) 神奈川県、山梨県、長野県、群馬県

(カ) 静岡県、岐阜県、富山県、新潟県

問1 次の（ア）～（エ）の日本の戦後経済の動きを、時期が早い順に記号で答えなさい。

（ア）バブル景気 （イ）高度経済成長 （ウ）オイルショック （エ）平成不況

問2 国の財政の説明として正しいものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

（ア）不景気のときに公共投資を減らしたり、反対に景気が良くなったときには公共投資を増やしたりする。

（イ）所得が高くなるにしたがって税率を上げ、その集めた税金を社会保障費として高所得者から低所得者へと再分配する。

（ウ）民間企業で行わないゴミ処理や電力の供給を行ったり、郵便配達などのサービスを行ったりする。

（エ）不景気になったときに、年金の支給額を上げ、お年寄りの暮らしが困らないようにする。

問3 地方財政の説明として正しいものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

（ア）地方交付税の使い道は、国によって決められている。

（イ）国庫支出金の使い道は、国によって決められていない。

（ウ）地方財政の収入が減った場合に、地方債を発行することは国から許可されていない。

（エ）地方財政の収入で一番多いのは、地方税である。

問4 「ふるさと投資ファンド」とよばれるものがあります。個人が事業を始めるときはお金が必要ですが、最近、地方では、銀行があまりお金を貸してくれません。そこで、これから事業を始める人は、何をやりたいかをインターネットで説明し、その事業に賛成してくれる人々から数千～数万円くらいのお金を貸してもらいます。事業を始める人は、そのお金をもとにして、事業を進めます。これが「ふるさと投資ファンド」です。

政府は、これを日本再生政策のひとつとして、すすめています。それはなぜか、説明しなさい。

2013年度

第1回入学試験解答用紙(社会)

※の欄には何も記入しないこと

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※

1

問1		問2	2		3		問3		
問4		問5				問6		問7	
		問8		問9					
		問10	6		7		問11		
		問12		問13					
		問14	あ				い		
問15	→ →								

※

2

問1	A		B		C	
	D		E		F	
	G		H			
問2						
問3	(1)					
	(2)					
問4		問5			問6	

※

3

問1	→ → →			問2		問3	
問4							

※